

## 中部運輸局鉄道部

令和7年3月25日

連絡先  
中部運輸局鉄道部計画課  
小野木、平井  
TEL 052-952-8033

四日市あすなろう鉄道<sup>うつべせん</sup>内部線及び八王子<sup>はちおうじ</sup>線の  
鉄道事業再構築実施計画の認定について

令和7年2月17日付けで四日市あすなろう鉄道株式会社及び四日市市から申請のあった鉄道事業再構築実施計画について、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律第24条第2項に基づき、令和7年3月25日付けで認定を行いました。

本認定は、現在実施されている鉄道事業再構築実施計画が令和7年3月31日で期間満了することから、引き続き鉄道事業再構築事業を実施するために行うものです。

実施計画では、引き続き上下分離構造を維持し、四日市市が鉄道施設整備等を行うとともに、駅施設のバリアフリー化等による利用促進等の利用者利便の確保に関する取組を行うこととされています。

【概要】（詳細については添付資料をご覧ください。）

○申請者

四日市市、四日市あすなろう鉄道株式会社

○計画期間

10年間：令和7年4月1日～令和17年3月31日

## 四日市あすなろう鉄道の鉄道事業再構築実施計画の概要

### 1. 対象路線

四日市あすなろう鉄道

うつべせん  
内部線（あすなろう四日市駅～内部駅間：5.7 km）

はちおうじせん  
八王子線（日永駅～西日野駅間：1.3 km）

輸送密度（全線）：3,692人（令和5年度）

### 2. 事業構造の内容

引き続き、近畿日本鉄道(株)が四日市市に鉄道用地を無償で貸与し、四日市市が第三種鉄道事業者として鉄道施設や鉄道用地の保有等を行い、四日市あすなろう鉄道(株)が第二種鉄道事業者として四日市市から鉄道施設、車両及び鉄道用地を無償で借り受けて運行を行う公有民営方式による事業構造とする。

また、四日市あすなろう鉄道(株)が事業運営により利益が発生した場合は、その相当額を四日市市内部・八王子線基金に拠出し、損失が発生した場合は第三種鉄道事業者である四日市市は基金等を活用してその相当額を支援することとする。

### 3. 計画期間

令和7年4月1日～令和17年3月31日（10年間）

### 4. 地方公共団体その他の者による支援の主な内容

- (1) 四日市市による鉄道施設・車両の取得、保有等、鉄道用地の借受
- (2) 四日市市による設備更新、維持修繕等に要する費用の負担

### 5. 利用者の利便の確保に関する主な事項

- (1) 住民、来訪者の移動手段の確保（0.3億円）

駅舎のトイレ等のバリアフリー化など利用環境の改善に努める。

- (2) 安全・安心な運送サービスの提供（事業費37.6億円）

鉄道施設の計画的な更新による安全性を確保するために、信号保安設備、道床、レール等の線路・電路等の更新や、木まくらぎを合成まくらぎ等に更新し軌道強化を行うことで、乗車時の乗り心地などの快適性や列車運行の定時性・速達性の向上を図る。

- (3) 乗りたくなるサービスの提供（事業費0.4億円）

四日市あすなろう鉄道を活用したまちづくり活動の推進やイベント列車の運行、鉄道グッズの販売等を行い、利用促進を図る。

合計 38.3 億円

※（２）の一部について、社会資本整備総合交付金を活用予定

#### 6. 鉄道事業再構築事業の効果

○第三種鉄道事業者（四日市市）が鉄道施設などを所有し、第二種鉄道事業者（四日市あすなろう鉄道）に無償で使用させ、引き続き公有民営方式による事業構造とし、鉄道事業者の費用負担を軽減するとともに、利用者の利便を確保することで持続的運行を目標とした輸送の維持を図る。

○計画終了年度（令和16年度）に令和5年度実績（2,820千人）の利用者数を維持する。

○事業収支の均衡

# 四日市あすなろう鉄道の鉄道事業再構築事業の概要

## 鉄道事業再構築事業実施スキーム

(計画期間: 令和7年4月~17年3月)

### 四日市あすなろう鉄道(株)

《第二種鉄道事業者》

運 行

鉄道施設・車両の  
保守業務

鉄道施設・  
車両の  
無償貸付

### 四日市市

《第三種鉄道事業者》

鉄道施設・車両の  
保守業務費の負担

鉄道施設及び車両保有

鉄道用地保有

国

鉄道施設・車両の  
保守業務費の支出

鉄道施設の整備費

四日市市に対する  
財政支援

三重県

土地を無償貸与

近鉄

## 具体的施策と効果

### 効果

- 引き続き公有民営方式による事業構造とし、鉄道事業者の費用負担を軽減するとともに、利用者の利便を確保することで持続的運行を目標とした輸送の維持を図る。
- 令和5年度実績(2,820千人)の利用者数を維持
- 収支の均衡

### 具体的な施策

- ◇は社総交活用予定事業
- 住民、来訪者の移動手段の確保
  - ◇駅舎のトイレ等のバリアフリー化 [10年間:0.3億円]
- 安全・安心な運送サービスの提供
  - ◇鉄道施設の計画的な更新
    - ・信号保安設備、道床、レール等の更新
    - ・木まくらぎの合成まくらぎ化
    - ・停車場設備の段差解消 [10年間:37.6億円]
- 乗りたくなるサービスの提供
  - ◇あすなろう鉄道を活用したまちづくり事業の推進
  - ◇イベント列車の運行
  - ◇鉄道グッズの販売 [10年間:0.4億円]

# 四日市市あすなろう鉄道株式会社の概要

## ● 概要

1. 会社の名称 四日市あすなろう鉄道株式会社(第二種鉄道事業者)  
(第三種鉄道事業者は、四日市市)
2. 会社の所在地  
三重県四日市市鶉の森1丁目16番11号
3. 資本金 5,000万円
4. 株主  
近畿日本鉄道株式会社 75% 四日市市 25%
5. 区間 内部・八王子線(7.0km単線)  
(内部線5.7km、八王子線1.3km)

## ● 利用状況(輸送密度)

区間	R元年度	R3年度	R5年度
内部・八王子線	3,635	3,115	3,692

## ●これまでの動きと現在の状況

- ・平成25年9月: 公有民営方式に転換することで四日市市・近畿日本鉄道(株)間で合意
- ・平成26年3月: 近畿日本鉄道(株)と四日市市の出資により四日市あすなろう鉄道(株)設立
- ・平成27年3月: 鉄道事業再構築実施計画の認定  
(計画期間 平成27年4月～令和7年3月)
- ・平成27年4月: 上下分離方式による営業開始
- ・令和7年3月: 鉄道事業再構築実施計画の再認定  
(計画期間 令和7年4月～令和17年3月)

